



長久手市長

吉田 一子

明けましておめでとうございます。

すこやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本市は、先人たちが苦労してまちを築いていただいたことで、人口はこの50年で約5万人、市の財政は約200億円増えました。今では「日本一住みやすいまち」だとか「日本一若いまち」と評価していただいています。

そんな本市でも、ひきこもり、虐待、不登校、認知症、老老介護など、困っていることがあったとしても、「助けて」と言うことができない方がいらっしゃいます。

これからの日本は、人口がどんどん減り、超高齢化がより一層進むことで、今のような便利で快適な暮らしができなくなり、周りの人のちからを借りなければ、生活ができなくなる時代が来ると思います。

助け合いながら生活をしていくためには、わずらわしいかもしれませんが、普段からあいさつや声かけをして顔の見える関係を作っていくことが大切だと私は思っています。

私達大人が、お互いに目をあわせて笑顔であいさつをする。行きかう人同士があいさつを交わす。子ども達のために、そんな風景が日常となるまちにしていきたいと思えます。

年頭にあたり、みなさまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。



長久手市議会議長

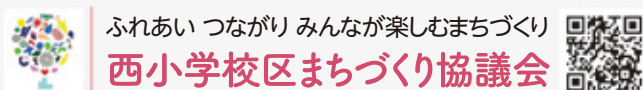
川合 保生

明けましておめでとうございます。

健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は市制10周年の記念の年でありましたがコロナ禍の終息が見えず行事も取りやめるものが多々ありました。そんな中、市議会主催で市内小中学校の児童・生徒代表の参加による「子ども議会」を開催いたしました。子ども議員は皆堂々と一般質問をしてくれました。本年は、身近な地方選挙の年です。2月の県知事選挙から始まり、県議会議員選挙、市議会議員選挙、市長選挙と続きます。子ども達はその様子をしっかりと観ることが将来の長久手にとって大切なことだと思います。

ジブリパークが開園し長久手の名前が有名になってきました。古くて防災拠点とならない本庁舎をどうするのか等、今後も解決しなければならない、たくさん問題がありますが、私ども今期の市議会議員は4月末で任期を終えます。3月の第1回市議会定例会が最後の議会本会議となります。令和5年度予算を審議する重要な会議です。議会の役割として、市長が提案する予算案を市民のためものなのか十分に審議して決めなければなりません。どうか本年も市議会に対し、ご理解を賜るとともに、改選後の18人の議員に対しても、ご指導いただきますようお願い申し上げます。



ふれあいつながり みんなが楽しむまちづくり

西小学校区まちづくり協議会



あけましておめでとうございます

◆2023年度の新しい企画・提案・ご意見などありましたら、お気軽にまちづくり協議会にお伝えください。お待ちしております。

◆「西共生ステーションだより」を発行しています。希望者は西小校区共生ステーションまでお問い合わせください。みなさんの投稿も募集しています。



本年もよろしくお願いたします。

☎ 西小校区共生ステーション ☎64-5331

✉ nishi.no.machikyoo@gmail.com

市が洞小学校区
まちづくり協議会

年始のご挨拶

“地域のみなさん 明けましておめでとうございます”

2022年5月の総会から新体制がスタートし、地域のみなさんとの交流の場づくりに努めて参りました。

11月には「共生ステーション祭り」を開催し、多くの人にご来館いただきましたが、「まち協」の知名度UPにはいまだ道半ばといった思いです。

本年も「ピザ窯づくり」等の活動を行い、楽しく、身近な活動の場としての「まち協」づくりに努力する所存ですのでよろしくお願いたします。

ささき ひろし
会長 佐々木 博司

☎ 市が洞小学校区共生ステーション ☎61-5914

ご近所で「いつもと違う」と気づいたときはお電話ください

長久手市地域見守り安心ほっとライン

☎0561-63-5556 (24時間 365日受付)

広報ながくてについて

この広報紙の無断転載を禁じます。視覚障がい者のみなさんにも家族から読んであげてください。



この広報紙は、植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。